令和5年度 法科大学院入学者選抜試験問題

民法

- 1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙の中を見てはいけません。
- 2. 試験時間は90分です。
- 3. 試験中に問題用紙の印刷不鮮明や解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4. 解答にあたっては、必ず黒か青のペンまたはボールペン(鉛筆は不可)を使用してください。
- 5. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
 - (1) 受験番号・氏名を所定欄に記入してください。
 - (2) 解答用紙は、3 枚あります。すべての解答用紙に受験番号・氏名を記入し、ホチキスは、はずさないで使用してください。
 - (3) 訂正する場合は、=線で消すなどして、分かりやすく訂正してください。
- (4) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないでください。
- 6. 問題用紙の余白等は適宜利用してかまいません。
- 7. 試験終了後、問題用紙は持ち帰ってください。

【民法】

解答はすべて解答用紙の所定欄に記入しなさい。

第1問

次の各小問の文章は、民法に関するある内容について説明したものである。それぞれの末尾に記載されている指示に注意しながら、各小問の () に入る言葉を答えなさい。

(各4点×10問)

- (1)法律行為を有効に行うためには、行為の結果を判断するに足るだけの精神能力が必要とされる。 このような能力を()という。[漢字4字]
- (2) 契約の当事者は、法令の制限内において、契約の内容を自由に決定することができるが、いくつかの種類の契約については、法律にその名称と内容が規定されている。民法では贈与・売買・賃貸借・請負など13種類がある。このような契約を()という。〔漢字4字〕
- (3) 物権変動を第三者に対して主張することができるようにするためには、不動産については登記をしていること、また、動産については引渡しがされることが必要だが、このような登記・引渡しのことを () という。〔漢字4字〕
- (4) 裁判所は、債務を履行しない債務者に対し、一定の期間内に履行しなければ、債務の履行を確保するために相当と認める一定額の金銭を債権者に支払うべき旨を命じることができる。これを()という。(漢字4字)
- (5) 判例によれば、ある古本屋の在庫古書のように内容の変動する動産を一括して譲渡担保の目的にすることができるが、このとき、判例は、1つの()を観念し、それについて譲渡担保が設定されているという立場を採っている。[漢字3字]
- (6)(7) Aは、自分のパソコンが故障したので、B電器店に修理に出した。1週間後、修理が済んだとの連絡を受けたAがBにそのパソコンの引渡しを請求したところ、Bは、修理代金の支払いを受けるまで引き渡さないと主張している。このとき、Bの主張の根拠となるのは、債権法上は、()の抗弁権であり、物権法上は、()である。〔それぞれ、漢字4字、漢字3字〕
- (8) 判例によれば、「訴訟上の () の立証は、一点の疑義も許されない自然科学的証明ではなく、経験則に照らして全証拠を総合検討し、特定の事実が特定の結果発生を招来した関係を 是認しうる高度の蓋然性を証明することであり、その判定は、通常人が疑を差し挟まない程度に 真実性の確信を持ちうるものであることを必要とし、かつ、それで足りる。」〔漢字4字〕
- (9) 親権者である父又は母が、その子との間でお互いに利益が相反する行為をするには、子のために() を選任することを家庭裁判所に請求しなければならない。〔漢字5字〕
- (10) 被相続人は、自らの財産の行方を遺言により自由に定めうるのが原則であるが、一定の相続人については、遺言によっても奪うことのできない遺産取得割合が認められている。これを、()という。〔漢字3字〕

第2問

次の各小問に答えなさい(それぞれ解答用紙の10行以内で記入すること)。

- (1) 賃貸借契約の解除における「信頼関係破壊の法理」について、契約の解除についての原則的な法理とどこが異なるのか、なぜそのような法理が認められるに至ったのか、を説明しなさい。 (配点20点)
- (2) 判例は、他人所有の不動産の不法占有者は民法第 177 条にいう「第三者」に該当せず、この者に対しては登記がなくても所有権の取得を対抗できる、としている。これはなぜなのか、を説明しなさい。(配点 20点)

第3問

Aは、Bから、Bが所有しているとBから説明された家屋を賃借して、そこに居住し、1年にわたってBにJ ϕ 20万円の賃料を支払ってきた。ところが、賃借開始から1年経ったところで、その家屋はCが所有していることがわかるとともに、BC間には賃貸借契約等、Bの使用収益を正当化する契約はないことがわかった。このときの、A、B、Cの法律関係について説明しなさい。(配点 40点)

以 上